

経営比較分析表の各指標解説

—水道・法非適用の場合—

		説 明		算出方法	
1-	経営の健全性・効率性	①	収益的収支比率	総収益で費用をどの程度まかなえているか	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方債償還金}} \times 100$
		②	累積欠損金比率	営業収益に対する累積欠損金の状況	
		③	流動比率	短期的債務に対する支払能力	
		④	企業債残高対給水収益比率	給水収益に対する企業債残高の割合	$\frac{\text{地方債現在高合計}}{\text{給水収益}} \times 100$
		⑤	料金回収率	給水収益で給水に係る経費を賄えているか	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$
		⑥	給水原価	有収水量1m ³ あたりの費用	$\frac{\text{総費用} - \text{受託工事費} + \text{地方債償還金} (\text{繰上償還分除く})}{\text{年間総有収水量}} \times 100$
		⑦	施設利用率	一日配水能力に対する一日平均配水量の割合	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
		⑧	有収率	施設の稼働が収益につながっているか	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
2-	老朽化の状況	①	有形固定資産減価償却率	減価償却がどの程度進んでいるか	
		②	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合	
		③	管路更新率	更新した管路延長の割合	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$